

貸借対照表

平成 21 年 3 月 31 日 現在

ピー・ピー・バックボーン株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	355,731,843	【流動負債】	181,027,739
現金及び預金	268,502,682	買掛金	28,169,659
売掛金	2,697,975	未払金	544,980
貯蔵品	3,207,028	未払給与	1,571,746
前払費用	80,112,571	未払法人税等	954,200
未収入金	26,048	前受金	145,632,820
未収還付消費税等	1,108,700	預り金	13,500
未収還付法人税等	76,839	賞与引当金	4,140,834
【固定資産】	21,963,941		
(有形固定資産)	19,771,992		
機械設備	7,499,229	負債合計	181,027,739
線路設備	10,177,732	純資産の部	
構築物	1,101,060	【株主資本】	196,668,045
工具器具備品	993,971	【資本金】	210,000,000
(無形固定資産)	602,045	【利益剰余金】	13,331,955
ソフトウェア	52,000	(その他利益剰余金)	13,331,955
商標権	550,045	特別償却準備金	255,580
(投資その他の資産)	1,589,904	繰越利益剰余金	13,587,535
敷金	1,589,904	純資産合計	196,668,045
資産合計	377,695,784	負債純資産合計	377,695,784

個別注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法によっております。

主な耐用年数は以下のとおりであります。

機械設備 5～9年

線路設備 10～21年

構築物 10年

工具、器具及び備品 5年

無形固定資産 定額法によっております。

なお、ソフトウェアについては、社内おける利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

3. 重要な引当金の計上基準

賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出にあてるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。

4. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2 当期純損益金額 72,005,876 円